

記載例

令和 8 年度

種 類 別 明 細 書 (増減資産・全資産用)

所有者氏名

株式会社 双葉税務工業

1 枚のうち

1 枚目

資産の種類

資産の種類に記載する数字は下記のとおりです。

- 1：構築物
- 2：機械及び装置
- 3：船舶
- 4：航空機
- 5：車両及び運搬具
- 6：工具・器具及び備品

資産の名称等

資産の名称及び型式等を記入してください。

取得年月

資産を取得した年月を記入してください。年号欄は、令和が「R」、平成が「H」、昭和が「S」としてください。

取得価額

資産を取得するために支出した金額又は支出すべき金額（附帯費を含む。）を記入してください。

※圧縮記帳は固定資産税上認められていないので、圧縮額を含めた取得価額を記入してください。

所有者コード	個人番号又は法人番号 ※	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
					号	年	月					率	コード			
01	1		アスファルト舗装工事	1	H	29	4	2 400 000	10						1 2 3 4	
02	2		発電機	1	H	30	5	500 000	6						1 2 3 4	
03	2		投光器	1	H	30	5	500 000	6						1 2 3 4	
04	6		パソコン	1	R	1	6	400 000	4						1 2 3 4	
05	6		エアコン	1	R	1	6	200 000	6						1 2 3 4	R7.6 除却
06	6		応接セット	1	H	30	5	400 000	8						1 2 3 4	
07	2		バックホー	1	R	7	8	1 300 000	6						1 2 3 4	R7.8 A市より
08															1 2 3 4	
09															1 2 3 4	
10															1 2 3 4	
11															1 2 3 4	
12															1 2 3 4	
13															1 2 3 4	
14															1 2 3 4	
15															1 2 3 4	
16															1 2 3 4	
17															1 2 3 4	
18															1 2 3 4	
小 計				6				5 500 000								

耐用年数

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に基づいて記入してください。

増加事由

資産を取得した事由について、該当する番号を○で囲んでください。
1：新品取得
2：中古品取得
3：移動による受け入れ
4：その他

摘要

該当資産について記載すべき事項があれば記入してください。
例：申告漏れによる過年度分の申告資産である旨
例：減少資産の事由（移動、除却等）